生活支援コーディネーターが住民主体の支え合い活動を推進します！

～札幌市生活支援体制整備事業～

ひとり暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増加する中、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、ＮＰＯ、民間企業など地域の多様な主体が連携を図り、高齢者の生活支援を行っていくこととなりました。

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会は札幌市から「札幌市生活支援体制整備事業」を受託し、各区社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを配置し、住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実が図られるよう身近な地域での支え合いを推進し、支え上手・支えられ上手の地域づくりをすすめます。

支え上手・支えられ上手を増やします

≪生活の困りごと≫

★足腰が弱ってきて、掃除を自分ですることが難しい
★スーパーが遠く、重いものを持てず買い物に行くことが難しい など

⇒今後、このような困りごとが増える可能性が・・・

高齢者の社会参加による介護予防へ

≪支え合いづくり≫

★元気な高齢者等の参加
★地域の企業・ＮＰＯの協力
★地区福祉のまち推進センター等との連携
★若い世代の参加
★住民一人ひとりの関心 など

⇒将来の住みよいまちづくりへ知恵と力を合わせます。

地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます

調査・説明・提案

社会資源の把握

困りごとに関するサービスの情報整備

生活支援ニーズの把握・共有

聞き取り・アンケート調査など

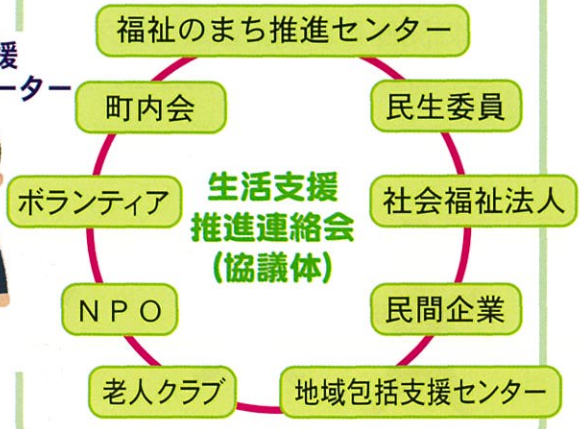
担い手の育成・発掘

ボランティア講座・住民座談会など

困りごとに対する情報提供

・既存の社会資源・サービス
・新たに開発した社会資源

連携・協力



区生活支援コーディネーター（第１層）を10区の社会福祉協議会に配置し、地域におけるひとり暮らし高齢者を中心とした生活支援ニーズ（買い物・病院の付添い、話し相手、掃除など）を把握し、そのニーズに対応するため社会資源調査や様々な関係機関・団体と連携して、高齢者の生活を支える体制づくりを行います。（具体的な取組みについては、裏面をご覧ください）

生活支援コーディネーターの具体的な取組み

社会資源の把握
～地域の支え合いに関する情報を整備します～

サロンなどの地域の居場所や生活支援に関する有償サービス、NPOやボランティアグループなど地域の社会資源を把握し、「見える化」を行ないます。

札幌市では、介護保険外サービスを提供している事業所・団体等の情報冊子「生活支援サービス等情報一覧」を作成しています。

生活支援ニーズの把握・共有
～市民の困りごとについてみんなで考えます～

市民のどのような困りごとが多く、どんな理由があるかを「アンケート調査や聞き取り調査」、「関係機関の会議への出席」、「住民座談会の開催」などにより把握・分析をし、住民や関係機関と一緒に、これからの住民主体による「互助活動」や「支え合い」について考えます。

担い手の育成・発掘
～元気な高齢者の社会参加を応援します～

住民への説明会、ボランティア講座や住民座談会の開催などを通じ、「住民主体の支え合いづくりの推進」をお伝えし、地域の困りごとに対する担い手を養成します。特に、元気な高齢者が支え合いづくりに参画することで、介護予防につなげます。

困りごとに対するサービス情報の提供
～サービス情報を提供しつなぎます～

生活支援に関する困りごとに対し、利用できるサービス情報等を提供いたします。不足するサービスについては、住民、ボランティアや社会福祉法人、企業等と共に新たな支え合いのシステムを構築していきます。

生活支援推進連絡会の開催
～多様な主体と意見交換・連携していきます～

生活支援コーディネーターと生活支援・介護予防サービスの実施主体等が参加し、地域における課題や情報共有、連携強化の場「協議体（通称：生活支援推進連絡会）」を定期的に開催します。地域の支え合い活動について、みんなで考える機会といたします。

区生活支援コーディネーターへのご相談はお住まいの区社会福祉協議会へ

中央区社会福祉協議会	281-6113
北区社会福祉協議会	757-2482
東区社会福祉協議会	741-6440
白石区社会福祉協議会	861-3700
厚別区社会福祉協議会	895-2483
豊平区社会福祉協議会	815-2940
清田区社会福祉協議会	889-2491
南区社会福祉協議会	582-2415
西区社会福祉協議会	641-6996
手稲区社会福祉協議会	681-2644

お問い合わせ
社会福祉法人　札幌市社会福祉協議会　地域福祉部　地域福祉課
札幌市中央区大通西19丁目1番1号　札幌市社会福祉総合センター
TEL：614-3344　FAX：614-1109